

生命健康科学部

保健看護学科

Department of Nursing

生命と健康をまもる力。

大学



中部大学

基礎力



Chiai Okubo

**知識、技術、人間らしい感情。
すべてを持ち合わせるものが
看護師の基礎力。**

大久保 千愛

武生東高等学校(福井県)出身

苦しむ人を見たら、「助けたい」と思う。看護師をめざす人に大切な資質であり、だからこそ苦しみから人を救う知識や技術を真剣に学ぶ。大久保さんは臨地実習で、大学で学ぶ基礎知識の大切さを強く感じたという。「現場の看護師さんから担当患者さんの観察項目を伝えられるのですが、その通りにこなすだけでは意味がありません。なぜその観察が必要なのか、理由をちゃんと理解するために、必ず家に帰ってから復習するようにしていました」。それでも、と大久保さんは続ける。「知識をつけるほどに、患者さんの疾病のメカニズムを理解できるようになるからこそ、そればかりに注力しないように心掛けたい。患者さんの苦しみに心を痛める人間らしい感情も忘れないようにしたいんです」。深い洞察力と知識、技術、そして人間らしい感情。これらすべてを持ち合わせてこそ、看護師の「基礎力」が備わるのだ。

看護師免許を取得し、活躍しています。

対応力



Joyohiro Kato

**幅広い知識と細やかな気づき。
保健師に求められるのは
経験に基づいた確かな対応力。**

加藤 豊大

山田高等学校(愛知県)出身

「地域の人々の健康を支えたい」。保健師課程を履修する加藤さんは、学ぶほどにその領域の広さに驚き、やりがいある仕事だと魅力を感じるようになったという。「保健師は病気の人ばかりでなく、健康な人も対象にします。健康診断のほか、新生児のいる世帯を訪問して保健指導も行いますし、地域を実際に歩いて危ない場所はないか調査し対策を練ることもします」。どんな年齢のどのような健康状態の人が、どのような環境に住んでいるか。そこに不自由や危険はないか。保健師には、医療だけにとどまらない幅広い知識と細やかな気づきが必要とされる。「看護師として臨床経験を積んだあと、地域の一人ひとりの暮らしを見つめて将来を支えられる保健師をめざしたい。そんな目標ができました」。そのために学ぶことは多いが、幅広い学びと経験こそが、確かな対応力を可能にするのだ。

看護師免許・保健師免許を取得し、活躍しています。

人間力



Shiho Miyajima

コミュニケーション力



Hiroko Kaneshiro

**養護教諭と看護師、
幅広く学ぶからこそ、
子どもの心も体も支えられる。**

宮嶋 志歩

大垣日本大学高等学校(岐阜県)出身

「看護師の免許を持つ養護教諭が必要」。これが、宮嶋さんが中部大学に入学した理由だ。「食物アレルギーの子どもが増えていて、命に関わることも多い。どんな状況でも冷静に対処できる、役に立つ養護教諭になりたいと思ったんです」。さらに、と宮嶋さんは続ける。「養護教諭の大切な役割のひとつに、心のケアもあります。子どもたちはいろいろな理由で保健室にきます。たとえば、頭が痛いと保健室に来たけれど熱はない。そんなときは、教室でいやなことがあったのかなと言葉の裏にある気持ちまでくみ取ってあげられる先生になりたいですね」。中部大学でめざせるのは、子どもたちの心も体も支えられる養護教諭なのだ。「先生になったら、朝のあいさつ活動などにも積極的に参加したい。普段から子どもたちと交流を持ち、保健室を身近な場所だと感じてもらえるような工夫がしたいと思っています」。

看護師免許・養護教諭一種免許状を取得し、活躍しています。

**看護師である前に
医療人であることを自覚する。
チーム医療が患者を救う。**

金城 滉子

滝高等学校(愛知県)出身

臨地実習は、知識や技術を向上させることはもちろん、医療の現場を知る貴重な機会だ。金城さんは実習中、周りのスタッフの動きも注意して観察していた。「気づいたのは、現場の看護師さんたちが多職種の方々と緊密に連携をとっていたこと。理学療法士さんからはリハビリテーションの様子を聞いて患者さんの状態を把握していましたし、医師には患者さんの状態を事細かに報告していました」。いつの間、と驚くくらい看護師は多くのスタッフと情報交換をしていたという。「薬剤師さんから薬の作用・副作用を聞いて把握していれば、患者さんの状態の変化にすぐ気づけます。そんなふうには病院全体で連携をとって、患者さんに安心していただける医療を提供することが大切なのだと実感しました」。看護師である前に医療人の一員であることを自覚する。学生は学内外の実習を通して、チーム医療のあり方を学んでいる。

看護師免許・保健師免許を取得し、活躍しています。

「生命」をまもる高度医療。「健康」をまもる地域医療。



急性期の疾病を対象としたキュア(CURE)型の高度医療と、慢性疾患や疾病予備軍と言われる人への疾病予防を含むケア(CARE)型の地域医療。どちらが欠けても、21世紀型の新しい医療は成り立ちません。生命健康科学部「保健看護学科」では、高度医療と地域医療のどちらにも対応できる高度な専門性を備えた看護師・保健師および養護教諭の育成をめざしています。

看護の知と技

看護の基盤となる「幅広い教養」「専門的知識・技術」を修得し、人々の健康と生活に関する問題に対して、科学的根拠をもとに判断し解決できる能力・創造力を養います。さらに、これらの知識と技術を統合し、個人および家族、地域社会に貢献できる看護実践力を養います。

自律性と コラボレーション

看護専門職者として、自ら考え、実践する自律性を養います。同時に、保健・医療・福祉チームにおけるコラボレーションの重要性を理解し、人々のニーズに合った援助を調整するためのリーダーシップおよびマネジメント能力の基礎を養います。

心のふれあい

生命を見守るやさしさと強さを備え、喜びや悲しみを分かち合える豊かな人間性を養います。心と心をつなぐコミュニケーションにより、人々が本来もっている「生きる力」を育み、支えることができる人を育成します。

生命の尊厳と 人間の理解

人間にとって大切な「生命(いのち)」の尊厳を深く理解し、人を人として尊ぶ倫理観を養います。自己の価値や尊さに気づき、多様な価値観を持って社会で生活する人々の「尊厳」と「権利」を擁護できる人を育成します。

看護学の発展

体験学習を通して自己啓発力を高め、将来、看護の実践・教育・研究の分野でリーダーとして貢献できる基礎的能力を育成します。また、国際社会の動向を見すえ、グローバルな視野で活動できる看護専門職者へと導きます。

先進的な実習環境を活用

高度医療と地域医療の実践力を高めるために、充実した実習環境を完備しています。「基礎・成人看護」「地域・在宅・老年・精神看護」「母性・小児看護」の各実習室には、蘇生訓練用生体シミュレーター、コンピュータ制御の育児体験ベビーといった先進的な実習機器を装備。授業はもちろん、学生のセルフトレーニング(自習)にも開放されています。



その両面に通じた看護専門職者を育てます。



看護師国家試験受験資格を取得

いま保健・医療・福祉・教育の現場では、看護に対する期待が高まっています。保健看護学科では、「看護師」の国家試験受験資格が取得できます。看護実習センターという拠点を持ち、県内全域に渡る実習施設の確保と調整をすることにより、さまざまな施設での効果的な学習が可能です。



医学の基礎を徹底的に学ぶ

生命健康科学部は、保健看護学科のほか医療系の5学科で構成されています。人体の構造や機能、疾病と治療のしくみなど、看護を学ぶ基礎となる分野は、生命医科学科等に所属する教員が直接指導します。医療の基礎をしっかりと学ぶことで、医師をはじめとする医療専門職とのスムーズな連携が可能になります。



学びの特色

地域の方々とのふれあいの中で

看護実践の場は病院だけでなく、地域社会のさまざまな領域へと広がっています。学科棟1階の多目的室や地域・在宅・老年・精神看護実習室を利用して、乳児から高齢者までさまざまな世代の地域の方々を対象とした企画を展開しています。そこに学生が参加することで、実践的な学習が可能になります。



総合大学ならではの多様な体験を

幅広い学問領域にわたる7学部がワンキャンパスにそろった中部大学。総合大学ならではの幅広い学習や多様な交流が可能です。例えば中部大学ボランティア・NPOセンターでは、他学部の学生が参加してボランティア活動を行っています。



取得をめざす資格

看護師 (国家試験受験資格)

病院などにおいて、医療チームの中核として働く専門職。健康問題を抱えた人に対する生活援助、医師の診療の補助などを行います。また介護保険施設や社会福祉施設、訪問看護センターなど、その活躍の場は広がっています。本学科では、卒業と同時に国家試験受験資格の取得が可能です。

保健師 (国家試験受験資格)

主に保健所や市町村の保健センターに勤務し、地域住民の疾病予防や健康増進に関する業務を行います。母子から高齢者まであらゆる健康状態にある人々への保健指導が主な業務。また学校や企業にも活躍の場は広がっています。(入学後、所定の単位を修めた学生(人数制限あり)のみ国家試験受験資格の取得が可能)
保健師取得後 ● 第一種衛生管理者
● 養護教諭二種免許状

養護教諭一種免許状

養護教諭は、児童・生徒の健やかな育ちを“護り育む”専門職。保健室を中心に健康診断、応急処置、保健指導、健康相談などを行っています。愛知県内の看護系大学で、養護教諭一種免許状が取得できる数少ない大学です。(入学後、教職課程科目・養護実習を含む所定の単位を修めた学生(人数制限あり)のみ卒業により取得が可能)

保健看護学科で取り組む8つの専門領域。

さまざまな専門分野に強い看護専門職者を育てるため、
老年・小児などの看護のスタンダードから
地域、学校保健まで幅広い専門領域を学びます。

基礎看護学



看護の礎となる知識と心構え、および基本的な技術を学ぶ。

基礎看護学は保健看護学科で最初に出会う看護の学問領域です。1年次春学期の「看護学概論」は看護学全体の基盤となる科目であり、「看護とは何か」を探求するための主要な概念や理論を学びます。看護援助の方法については、1年次秋学期の「生活援助技術実習」で、人々の「生活」を支援するために必要な基礎知識・技術を学び、2年次春学期の「治療支援技術実習」で、治療・検査における看護援助に必要な基礎知識・技術を学びます。看護援助に必要な思考・実践のプロセスである「看護過程」については、1年次春学期から段階的に学修を進めます。臨地実習科目では、対象に行われている看護援助の根拠と効果の考察や、受け持ち患者への看護過程の展開を通して、看護実践の基盤となる能力の習得をめざします。

成人看護学



急性期と慢性期、終末期看護……看護学の核心に迫る。

成人看護学は10代の半ばから65歳ぐらいまでの成人期にある人、およびその家族を対象とした援助を学ぶ、看護学の中核ともいえる領域です。急性期と慢性期、終末期看護、さらには対象者の発達段階や社会的環境の違いなどにより看護師の果たすべき役割や必要な看護技術は異なり、学ぶべき内容は極めて多岐にわたります。成人急性期看護学の分野では、手術を受ける人やその家族への援助、生命危機状態にある人への救急看護、退院後のリハビリ期にある人への看護などを学習します。成人慢性期看護学の分野では、チーム医療における看護の役割、回復期における看護、末期がん患者とその家族への緩和・ターミナルケアなど、幅広い内容を学びます。

老年看護学



人生の円熟期を迎えた人とその家族へのケアを学ぶ。

おもに65歳以上の高齢者を対象とした看護を学びます。高齢者はライフサイクルの最終段階にあるとはいえ、人生の継続性や人間としての統合性を生み出す重要な時期にあり、看護実践にあたっては単に疾病や障がいを見るのではなく、対象者が生きてきた背景を深く理解して、一人ひとりに合わせた最適な看護を組み立てる力が求められます。老年看護学では、加齢に伴う心身や疾病の変化と並んで、生活文化や価値観の変化をふまえて総合的に理解したうえで、具体的な看護技術を習得します。とくに自宅や施設における看護や、介護にあたる家族へのケア、さらには福祉専門職などとの連携・協働についても学びます。臨地実習は病院のほか、老人保健施設などで実施します。

精神看護学



こころの問題を抱える人の社会復帰をサポートする。

精神看護学は、精神の疾患や障がいのある人だけでなく、こころの問題を抱えるあらゆる人びとを対象として、精神的なサポートをめざす学問です。また、ストレスに満ちた現代社会の中で、だれもがこころの健康を維持・増進していけるような支援のあり方を考えます。主要な精神疾患・症状とその治療・検査および看護問題を理解した上で、対象者と家族に対する具体的な援助技術を学びます。精神科病棟における実習では、対象者との治療的対人関係づくり、こころの発達や病態の理解、看護問題の把握、看護計画に沿った具体的な援助、他職種と連携・協働する上で必要となるリーダーシップ、それぞれの対象者に最適な社会復帰目標の設定、社会資源の活用など多岐にわたる学習に取り組みます。

母性看護学

女性の生涯を支援し、周産期特有の健康問題を考える。



「母性」とは、次世代を生み育てる機能を備えた性、すなわち「女性」そのものを表す概念であり、母性看護学とは女性の生涯にわたる健康を考える学問と言えます。保健看護学科では、中でも特に周産期にある女性とその家族における発達課題と健康上のさまざまな問題を中心として取り上げ、健康を維持・促進するための援助方法を身につけていきます。授業では、周産期(妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期)における基礎知識と技術を学ぶとともに、各期における発達課題を理解して、対象者に応じた援助ができる力を養います。さらには対象者とその家族だけでなく、さまざまな社会資源の有効活用を含め、母性看護の対象への多様な支援策についても考えを広げます。

小児看護学

子どもと家族の目線に立ち、健康ニーズに応じた看護を学ぶ。



小児看護は、命の誕生から青年期までの生涯の中で最も著しい成長発達がみられる時期の子どもとその家族を対象とした看護領域です。小児看護学では、小児看護の特徴と理念、病気や障がいなどの健康問題や治療・入院などが子どもと家族に及ぼす影響について理解し、子どもの成長・発達に応じた援助や、療養を支える家族への必要な援助について考え、具体的な援助技術・看護技術を、講義や演習を通して身につけていきます。臨地実習では、健康問題をもった子どもとその家族への看護について実践を通して学びを深めます。卒業研究ではこれまでの講義や実習での学びを生かし、小児看護における課題について学生自ら探求していきます。

在宅看護学

病気や障がいがありながら自宅で生活する人々への支援。



在宅看護論とはその名の通り、自宅で療養する人やその家族に対する支援のあり方を考える学問です。いま在宅療養者は小児から高齢者、介護を必要とする方から高度医療を必要とする方までと多様化しており、在宅看護サービスへのニーズも広がっています。この分野の主な担い手は訪問看護ステーションなどに勤務する看護師ですが、その実践にあたっては自宅という場の特性を活かす技術と能力が求められます。授業では、療養者本人と家族が望む生活を維持し自立できるように支援する看護実践方法、在宅における医療の高度化に対応した看護技術、社会資源の活用や他職種との連携など、療養者と家族を支える在宅ケアシステムについて学びます。

地域保健看護学

地域で暮らす人々の疾病を予防し、健康の保持・増進を図る。



地域社会は、家庭や学校、職場といった生活の場から成立しています。地域保健看護では、生活が健康に与える影響と健康状態が生活に与える影響との相互作用を考え、地域で暮らす人々の疾病予防と、健康の保持・増進を図るために生活の場で展開される看護活動を取り上げます。具体的には、地域看護学、公衆衛生看護学、学校看護学、産業看護学、国際看護学の分野があります。公衆衛生学、公衆衛生看護学概論の授業では、看護師に必要な健康支援の知識と方法を学びます。さらに、保健師課程では、地域にある健康課題を把握する方法や、個人・集団への支援活動、地域の健康課題を組織的に解決するための住民・関係機関・他職種との連携・協働や、保健・医療・福祉サービスのネットワーク化・システム構築等について学びます。

学校保健

子どもたちの健やかな成長を支援できる養護教諭をめざして。



本学の養護教諭養成プログラムは「看護師資格を持った養護教諭」の養成をめざすもので、希望者は学内選抜により履修が可能です。保健看護学科の学びに加え、子どもたちが「健やかな自己の自立」を獲得していくことを護り育む専門職・養護教諭になるために、その学びを深めています。このことにより養護教諭一種免許状が取得でき、さらに大学院では、養護教育に関する研究者、上級教育者の人材育成をめざした教育理念のもと、専修免許状の取得も可能となっています。

講義・演習・実習を通じて看護専門職者としての実践力を養う。

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
学部共通科目	生命科学入門 医科学入門 生命工学入門	生と死の文化人類学 リハビリテーション概論							
生命科学 科学基盤科目	解剖学 生理学 生化学	生命物理化学 分子生物学概論	栄養治療学						
	疾病と障害の 病態及び医療	病理学 薬理学 微生物学 疾病病態学A 疾病病態学B 疾病治療学概論 遺伝・実験動物学	臨床心理学 免疫学 生体防御学	臨床病理学					
	保健医療と社会	社会福祉学 公衆衛生学 生命倫理学		環境衛生学					
学科専門科目	看護介入領域 看護の基礎理論、看護実践の基盤となるコミュニケーション技術、小児から老年に至る発達段階に応じた看護技術などを、講義と演習で学びます。	看護学概論 人間関係論演習 小児看護学 I	看護学概論演習 生活援助技術実習	看護アセスメント実習 看護倫理学概論 治療支援技術実習 成人慢性期看護学 I 成人急性期看護学 I 疫学・保健統計学 I 保健医療福祉行政論 I	看護過程演習 成人慢性期看護学 II 成人急性期看護学 II 老年看護学 I 精神看護学 I 母性看護学 I 小児看護学 II 在宅看護論 I 公衆衛生看護学概論 学校保健学	成人看護学実習 老年看護学 II 老年看護学 III 精神看護学 II 母性看護学 II 小児看護学 III 在宅看護論 II 在宅看護論 III 公衆衛生看護学支援論 公衆衛生看護学支援論演習 公衆衛生看護学活動展開論 公衆衛生看護学活動展開論演習 公衆衛生看護学管理論演習 保健医療福祉行政論 II 養護活動論		疫学・保健統計学 II	
	実践領域 保健・医療・福祉の現場で看護を学び、実践能力を身につける科目群。看護の対象者やその家族とのコミュニケーション、医師や医療専門職と連携したチーム医療などを学びます。			生活援助臨地実習	看護過程実践臨地実習	看護過程実践臨地実習	成人慢性期看護学臨地実習 成人急性期看護学臨地実習 精神看護学臨地実習 母性看護学臨地実習 小児看護学臨地実習 老年看護学臨地実習 在宅看護論臨地実習	公衆衛生看護学臨地実習 I 公衆衛生看護学臨地実習 II 統合看護臨地実習	
	看護発展領域 看護師として自律するための高度な能力と技能を修得。自分自身のテーマを見いだし、卒業研究へとつなげます。				看護制度論 看護マネジメント論 看護研究概論	看護海外セミナー		ターミナルケア論 災害看護論 国際看護論 総合看護論	卒業研究

※紹介しているカリキュラムは、2019年度の内容です。入学時には、名称・内容などが変更されている場合もあります。

■ 保健師課程受講者のみ
■ 教職課程受講者のみ

看護海外研修(アメリカ)



現代では、看護専門職者の活動の場は世界に広がっています。また日本国内にも多様な文化的背景をもつ人々が生活しており、それぞれの価値観を尊重した看護が求められています。そこで、国際的な視野から健康問題・課題をとらえ、看護を通じた国際協力・支援活動への関心が高められるよう、本学科では2008年度から看護海外研修のプログラムを開始しました。参加した学生たちは、ホームステイ、英語のレッスン、施設見学や現地の看護学生との交流などを通して、その国の文化や医療システムについて学んでいます。

第1日	現地に向けて出発
第2～10日	英語レッスン 講義(現地のヘルスケアシステム) 大学看護学部、病院、ホスピス、高齢者ケア施設などへの訪問・見学
第11日	中部国際空港に到着

(注)人数制限あり。研修参加費は授業料に含まれません。修了者は看護海外セミナーの単位が取得できます。※2019年度の内容を紹介しています。

学内で学んだ専門知識や技術を看護活動に応用し、理論と実践を統合すること、それが臨地実習の意義です。保健看護学科では、2年次の「生活援助臨地実習」にはじまり、3～4年次の応用実習まで、効果的に実習を配置しました。実習先として、県内でも屈指の医療施設（病院）や保健所・保健センター・訪問看護ステーション・老人保健施設などが確保されています。

臨地実習スケジュール

2年		3年	4年
9月	3月	10月～翌7月	2月下旬 3月末
生活援助臨地実習 看護過程実践臨地実習		応用実習* 成人慢性期看護学臨地実習 成人急性期看護学臨地実習 老年看護学臨地実習 精神看護学臨地実習 母性看護学臨地実習 小児看護学臨地実習 在宅看護論臨地実習	公衆衛生看護学臨地実習 I・II 教育実習(養護) 統合看護臨地実習 看護師・保健師 国家試験 結果発表

※臨地実習の順序は、グループごとに異なります。■は選択者のみ。

臨地実習の概要と施設名

生活援助臨地実習

看護援助を実施し、その妥当性と効果を考察します。

- 実習施設 春日井市民病院／中京病院／名古屋大学医学部附属病院／藤田医科大学病院

看護過程実践臨地実習

看護問題の判断、看護計画立案、看護援助の実施・評価方法を学びます。

- 実習施設 春日井市民病院／中京病院／名古屋大学医学部附属病院／藤田医科大学病院

成人慢性期看護学臨地実習

慢性的な健康問題のある成人患者とその家族への看護を学びます。

- 実習施設 愛知医科大学病院／春日井市民病院／刈谷豊田総合病院／刈谷豊田総合病院東分院／名古屋セントラル病院

成人急性期看護学臨地実習

クリティカル(深刻な)状態にある患者および家族に必要な看護を学びます。

- 実習施設 愛知医科大学病院／春日井市民病院／刈谷豊田総合病院／名古屋セントラル病院／藤田医科大学病院

老年看護学臨地実習

医療ケアと生活サービスを必要とする老年期の人たちへの看護援助を学びます。

- 実習施設 春日井市民病院／東海記念病院／名古屋市長総合リハビリテーションセンター附属病院／藤田医科大学ばんだね病院／介護老人保健施設メディコ春日井／介護老人保健施設メディコ平針／春日井介護サービスセンター／大同老人保健施設／中京病院附属介護老人保健施設／老人保健施設忘れな草

精神看護学臨地実習

精神に障がいのある対象への看護を学び、精神看護の基礎的実践能力を習得します。

- 実習施設 独立行政法人国立病院機構東尾張病院／藤田医科大学病院／桶狭間病院藤田こころケアセンター／桶メンタルホスピタル／愛知県精神医療センター／もりやま総合心療病院

母性看護学臨地実習

周産期を中心とした女性および新生児の健康の維持・増進、健康回復における看護の役割を学びます。

- 実習施設 春日井市民病院／刈谷豊田総合病院／江南厚生病院／鈴木病院／大同病院／名古屋記念病院／八千代病院

小児看護学臨地実習

健康問題がある子どもとその家族への必要な看護を学びます。

- 実習施設 愛知県医療療育総合センター／春日井市民病院／刈谷豊田総合病院／江南厚生病院／名古屋市立西部医療センター／名古屋第一赤十字病院

在宅看護論臨地実習

訪問看護活動の展開方法や、保健医療福祉機関との連携について学びます。

- 実習施設 かしのみ訪問看護ステーション／春日井医師会訪問看護ステーション／高蔵寺訪問看護ステーションのぞみ／江南厚生訪問看護ステーション／大同訪問看護ステーション／のなみ訪問看護ステーション／松訪問看護ステーション／訪問看護ステーションあすなろ／訪問看護ステーション内田橋なみき／訪問看護ステーション勝川

公衆衛生看護学臨地実習I・II

保健医療福祉活動を体験し保健師の実践力を習得します。

- 実習施設 愛知県／県内市町村／春日井市社会福祉協議会／名古屋市長総合リハビリテーションセンター／岡谷銅機株式会社／株式会社ソノオネクスト／住友理工株式会社／大同特殊鋼株式会社／三菱重工業株式会社／リンナイ株式会社／ブラザー健康保険組合／春日井地域包括支援センター(西部／高森台・石尾台／東部／南城)

教育実習(養護)

学校現場を体験する中で、子どもたちの健やかさを守り育む養護教諭の活動全般について習得します。

実習先は各履修学生の出身学校等となる

統合看護臨地実習

病棟のチーム医療および他職種との協働を体験し、看護の実務について学びます。

- 実習施設 春日井市民病院／刈谷豊田総合病院／江南厚生病院／中京病院

※施設名は2019年度の内容を紹介しています。

学生と実習施設をつなぐ「看護実習センター」

臨地実習は、学内の講義、演習による知識や技術の学習を基盤に実習を通して実際の看護を学びます。看護実習センターは、効果的な臨地実習ができるよう、実習施設の開拓や大学と実習施設との連絡・調整・情報交換などをコーディネートしています。また、実習施設の特徴や医療・保健・福祉の動向を踏まえ、さらなる看護教育の発展をめざして関連施設との連携、大学内でさまざまなサポートを行っています。さらに、実習施設と保健看護学科ともに看護教育のレベルアップができるよう、講演会や研修会も企画・運営をしています。



センター長の山田礼子教授(左)、副センター長の川口悦子特任教授(右)

先進的な学習環境の中で専門知識・実践力・人間性を身につける。



504A

基礎・成人看護実習室

ベッド各30台と講義スペースを備えた広大な実習室が2つあります。2つの実習室は、授業配信システムで画像と音声がつながっているため、100名以上の学生が同時に看護技術を習得することが可能です。また、講義の直後に実践ができるので効果的な学びができます。蘇生訓練用生体シミュレーターなどを使用した救急看護の学習も可能です。



524A

地域・在宅・老年・精神看護実習室

住宅や高齢者福祉施設を再現した実習室。車いす利用者のための高さを変えられるキッチンや、身体障害者の利用を考慮したバス・トイレも完備。地域の方々にも開放的な仕様となっています。



母性・小児看護実習室

妊産婦や新生児・小児への看護援助を学ぶための実習室。広いスペースに沐浴槽(10台)、さまざまなモデル人形のほか、母性・小児看護に必要な器具・道具が完備されています。

多目的室

子どものためのプレイゾーン。マジックミラーを介してつながった行動観察室から、子どもたちの遊びや親子関係などを観察することができます。



講義室

視聴覚設備も充実した大小の講義室を設けています。多学科合同で行う専門基礎科目の講義のために200人以上が収容できる大講義室も完備しています。

高度先進医療に対応した
セルフトレーニングラボ

3つの実習室とは別に、51号館4階には「セルフトレーニングラボ」を開設しています。ICU（集中治療室）や手術室をシミュレートした各室の天井には広角ビデオカメラが装備され、自分の動作を撮影して後から検証するなど、実際の看護活動を想定したトレーニングが可能です。また、4階にはNICU（新生児集中治療室）や小児病室を再現したラボも開設しています。



臨地実習の予習も可能なセルフトレーニング制度

高度医療・地域医療の両面に対応できる看護技術の修得をめざし、最新の機器を導入した3つの実習室を設置しています。これらは演習科目の授業に使用されるだけでなく、セルフトレーニング（自発的な学習）を希望する学生のために開放しています。演習で学んだ技術にまだ自信が持てない学生や、臨地実習をひかえて不安や緊張を取り除きたい学生など、年間約1000件も利用されています。



質の高い教育と学生の努力が実を結び、数多くの看護職者が誕生しました。

高度な看護実践力を養う本学科の教育と学生自身の努力が実り、
看護師国家試験受験者ほぼ全員が合格を果たしました。
さまざまな想いを胸に、保健医療の現場へと飛び立っていきました。

第10期生 看護師国家試験合格率

98.1%

2018年度受験者105名受験 103名合格

第9期生	2017年度受験者合格率	98.1%
第8期生	2016年度受験者合格率	97.6%
第7期生	2015年度受験者合格率	94.7%
第6期生	2014年度受験者合格率	92.6%
第5期生	2013年度受験者合格率	92.9%
第4期生	2012年度受験者合格率	95.4%
第3期生	2011年度受験者合格率	95.3%
第2期生	2010年度受験者合格率	95.3%
第1期生	2009年度受験者合格率	100%

第10期生 保健師国家試験合格率

85.7%

2018年度受験者14名受験 12名合格

第9期生	2017年度受験者合格率	92.3%
第8期生	2016年度受験者合格率	94.1%
第7期生	2015年度受験者合格率	100%

就職先

看護師

【県内】	あいち小児保健医療総合センター
愛知医科大学病院	安城更生病院
愛知県医療療育総合センター	一宮市民病院
愛知県精神医療センター	公立陶生病院
春日井市民病院	公立西知多総合病院
刈谷豊田総合病院	小牧市民病院
江南厚生病院	豊田厚生病院
鈴木病院	名古屋市立大学病院
大同病院	名城病院 等
中京病院	
東海記念病院	【県外】
名古屋記念病院	岐阜県立多治見病院
名古屋セントラル病院	岐阜大学医学部附属病院
名古屋市立西部医療センター	三重大学医学部附属病院
名古屋第一赤十字病院	聖隷三方原病院
名古屋大学医学部附属病院	浜松医療センター
東尾張病院	飯田市立病院
藤田医科大学ばんだね病院	大阪医科大学附属病院
藤田医科大学病院	慶應義塾大学病院
藤田こころケアセンター	昭和大学病院
八千代病院	市立砺波総合病院 等

保健師

愛知県	大府市	知多市	大治町
稲沢市	高浜市	豊川市	東浦町 等

看護教諭

愛知県(春日井市)	石川県	三重県 等
-----------	-----	-------

進学先

愛知県立大学大学院看護学研究科ウイメンズヘルス・助産学
岐阜医療科学大学助産学専攻科
京都医療センター附属看護助産学校
聖霊クリストファー大学助産学専攻科
富山県立総合衛生学院助産学科
名古屋市立大学大学院看護学研究科助産学分野
兵庫県立総合衛生学院助産学科 等

卒業生Message



**急性期を脱するよう
異常の早期発見に努めたい。**

2014年3月卒業
平野 里佳子 さん
愛知医科大学病院に看護師として勤務

術後急性期の患者さんや重症の患者さんが入院するGICU病棟で働いています。刻一刻と状態が変化する病態に臨機応変に対応し、異常の早期発見に努めています。集中治療室なので、状態がよくなった患者さんは一般病棟へ帰っていきます。GICU病棟では意識が朦朧としていたり、治療上鎮静状態を維持させていたり、一番状態が悪い時なので、看護していた私たちのことを覚えている患者さんは多くはありません。時々寂しさも感じますが、日常へ戻っていく姿をみると大きなやりがいを感じます。また、退院前にお礼を言いに来てくださる方もいて、本当にうれしく思いました。就職したばかりの頃は不安ばかりで、大学の先生へ相談したこともありましたが。卒業後もあたたかく見守ってくださる先生方は心の支えです。今後は、より急性期に対応した看護を提供できるように経験を積んでいきます。



**地域の人々と交流し、
安心できるまちづくりを。**

2011年3月卒業
鴫田 悠夏 さん
知多市役所 健康福祉部 健康推進課に保健師として勤務

母子保健を主に担当し、地域の母子を対象に妊娠期から出産後まで切れ目のない支援を行っています。心掛けているのは、母子が孤立しないこと。新生児のいる世帯を訪問するときには体重を計測するばかりでなく、育児に関する悩みや不安を伺い、安心して育児を続けられるような支援情報の提供も行っています。また、健康を通じたまちづくりを図る企画として、「健康と人の絆づくり隊」を発足させました。これはラジオ体操を通して地域の人々の「顔が見える」交流を促す活動。災害時に助け合える関係づくりができればと願っています。保健師の仕事は病気を予防することであるためゴールが見えにくく、「これでいいのかな」と悩むこともあります。そんなときは今でも大学の先生方に相談することも。卒業後も親身になってくださる先生方には心から感謝しています。



**生徒に伝えたい思いは、
「自分の体を大切に」。**

2010年3月卒業
木村 愛加 さん
春日井市立南城中学校に養護教諭として勤務

中学校の保健室に勤務しています。主にけがや体調不良の生徒に対応するのですが、ただケアを施すのではなく、「教える」ことを大切にしています。たとえば転んでけがをした生徒には、まず砂を洗い流して流すように伝え、その後に自分でできる応急手当を指導します。体調不良を訴える生徒には、睡眠時間や食事について質問して原因を一緒に考え、正しい食生活を指導します。そこで生徒に伝えたいのは、「自分の体を大切にしてほしい」ということ。そのために私自身が明るく前向きであることを心掛け、真剣な思いを持って生徒と接するようにしています。また、保健の授業を行うこともあり、保健室での個別指導につながるよう工夫しています。さまざまな業務のなかで幅広い知識が必要になるため、大学で解剖学や生理学を専門的に学べたことはとても役立っています。



**退院後の生活を支える看護の
大切さを実感しています。**

2012年3月卒業
水野 竜斗 さん
終訪問看護ステーションに看護師として勤務

卒業後に3年間働いた大学病院での出会いの中で、末期がんの患者さんが「病気になったのは残念だけれど、おかげであなたに出会えた」と伝えてくださったことは私のパワーの源になっています。現在は、訪問看護師として自宅で生活する幅広い世代の利用者さん方との出会いを大切に看護しています。きっかけは中部大学の在宅看護の実習で、その人らしい生活を大切にしたい看護について学び、大きく心を動かされたこと。その思いが大学病院で働く間も強くなり、訪問看護の道に進むことを決意したんです。今は、「医療ケアが必要でも自宅できょうだいと過ごしたい!」「人生の最期は自宅で家族と!」という気持ちに寄り添い、自宅でできるケアや疼痛コントロールについて考えています。これからも、誰もが自分らしい人生が送れるよう支える看護をしていきます。

期待される進路



**看護師として
病院・診療所へ**

看護師免許(国家資格)を取得し、病院や診療所に就職することが、本学科卒業生の一般的な進路と考えられます。実際に、看護専門職(保健師・助産師・看護師・准看護師)の6割以上が看護師であり、さらにそのうち8割以上が病院・診療所で活躍しています。病院にはさまざまな職種の人々が働いていますが、最も人数の多い職種が看護師であり、病院で働く人のうち約3分の1を占めています。急性期・慢性期にある人の回復に向けた支援、退院指導、在宅医療との連携などを担います。



**介護保険施設や
訪問看護ステーションへ**

看護師として働く人のうち、1割を超える人々が病院・診療所以外の職場で働いており、しかもその比率は年々増加しています。病院・診療所以外の主な職場としては、介護保険施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設)や社会福祉施設、また自宅で療養する人とその家族を支援する訪問看護ステーションなどがあります。



**保健師として
保健所や市町村へ**

保健師免許(国家資格)を取得した人の職場としては、保健所や市町村の保健センターがあります。保健所は都道府県や政令指定都市などが設置し、地域住民の健康に関するさまざまな活動を行います。市町村の保健センターは、より地域の人々に近い立場でその健康づくりをサポートします。このほか保健師の職場としては企業や地域包括支援センターなどがあります。



**養護教諭として
学校などの保健室へ**

本学科で所定の科目を履修すると、養護教諭一種免許状が取得できます。小中高等学校をはじめ、幼稚園や特別支援学校などに勤務し、児童・生徒の健康管理や健康相談などを行います。現在、日本中の学校で4万人を超える養護教諭が活躍しています。



**大学院への
進学**

大学院に進学して関心ある分野をさらに追究し、その分野のスペシャリスト(専門看護師)や、研究者・教育者をめざすこともできます。大学卒業後、看護師・保健師としての実務経験を積んだ後に大学院で学ぶことも可能です。



**助産師を
めざして進学**

本学科を卒業後、大学助産学専攻科や大学院に進学して、助産師になるための勉強を積み重ねることができま。

教員紹介



梅本 充子教授
Mitsuko Umemoto

老年看護学

【主な担当科目】老年看護学I~III 他
【研究内容】回想法に関する研究、介護予防に関する研究、認知症高齢者ケアに関する研究

Message

日本は、世界一の長寿国となりました。超高齢社会をむかえ、いきいきと元気に暮らす健康長寿をいかに延ばすかが課題とされています。ともに考え学んでいきましょう。



久米 和興教授
Kazuoki Kume

精神看護学

【主な担当科目】精神看護学I/人間関係論演習/看護研究概論 他
【研究内容】精神科病院における看護技術、精神障害者の社会参加

Message

精神科や精神看護学の領域も関心の持てるところがたくさんあると思います。積極的に学んでくれることを期待しています。



主任補佐

渋谷 菜穂子教授
Naoko Shibuya

精神看護学

【主な担当科目】精神看護学I・II/人間関係論演習 他
【研究内容】看護師の感情、アサーションに関する研究/統合失調患者を持つ家族のコミュニケーションについて

Message

普段から、わからないこと・困ったことに会った時は、「今、ここで(Here and Now)」解決するように心がけましょう。そうすれば、精神科はコワイ所ではなく、意外と(!)おもしろい所なんだと実感できると思います。



白石 知子教授
Tomoko Shiraiishi

地域保健看護学

【主な担当科目】公衆衛生看護学概論/公衆衛生看護管理論演習 他 【研究内容】看護の技術習得と教授法、保健師・産業看護職のコンピテンシー

Message

地域における看護の活動領域には、行政、産業、学校、在宅などがあります。予防や保健という考え方を理解し、医療から保健・福祉分野へと広がる看護の可能性を一緒に探っていきましょう。



城 憲秀教授
Norihide Tachi

地域保健看護学

【主な担当科目】公衆衛生学/疫学・保健統計学I・II/保健医療福祉行政論I・II 他
【研究内容】産業疲労/産業保健国際協力

Message

労働や環境と健康との関連、とくに産業疲労や仕事のストレスの問題に興味をもっています。それらの課題への対応策を検討したいと思います。また、この課題に対する産業看護職の役割やあり方についても考えたいと思います。



主任

堀井 直子教授
Naoko Horii

在宅看護学

【主な担当科目】在宅看護論I~III/ターミナルケア論 他
【研究内容】がん患者の生活調整に関する研究

Message

「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことをおもしろく」私の座右の銘です。在宅で療養される方々を生活者として尊重し、その人らしく生きるための支援方法を一緒に学んでいきましょう。



牧野 典子教授
Tsuneko Makino

成人看護学

【主な担当科目】成人急性期看護学I・II/成人看護学実習/災害看護論 他 【研究内容】看護職のキャリア形成/看護教育の改善/災害時の看護ニーズ/術後看護などに関する研究

Message

自分がケガをしたときや家族が突然倒れたときに対処できる技術と観察力を身につけたいと思いませんか？ 私の授業を受けて、救急対応や手術を受ける家族にアドバイスできる「あてになる看護学生」になってください。



三上 れつ教授
Retsu Mikami

基礎看護学

【主な担当科目】看護学概論/看護過程演習/生活援助技術実習/看護アセスメント実習 他 【研究内容】基礎看護技術の習得過程/臨床実習における教材化に関する研究/看護技術のイノベーション普及過程/失敗学に関する研究

Message

看護専門職者となるための教育プログラムに参加した時から、あなたの行動の基となる哲学と自律性が問われています。あなたは、将来どのような看護専門職者になりたいですか？



山田 知子教授
Tomoko Yamada

小児看護学

【主な担当科目】小児看護学I~III/看護研究概論 他
【研究内容】アレルギーを持つ子どもと家族の療養支援に関する研究

Message

私はイキイキと輝く子どもの瞳が大好きです。子どもたちが笑顔でいられるよう、小児看護に携わる者として何ができるのか考え続けていきたいです。



石井 真准教授
Makoto Ishii

小児看護学

【主な担当科目】小児看護学I~III 他
【研究内容】乳幼児期のアレルギー児を持つ親の看護

Message

いったん子どもが病気になると、その出来事は家族全体に影響します。看護師が病気の子どもの看護を考えることはもちろんですが、その家族の思いをどのように看護に活かしていくかを、皆さんと一緒に考えていきたいです。



江尻 晴美准教授
Harumi Ejiri

成人看護学

【主な担当科目】成人急性期看護学I・II/成人看護学実習 他
【研究内容】クリティカルケア領域の患者と家族の看護、シミュレーション教育、がん患者の看護

Message

「看護って楽しそうだな」と関心を寄せてもらえるような授業・実習を心がけています。中部大学は施設も充実しているので、大いに学び、たくさんの仲間を作って大学生活を謳歌してほしいと思います。



小塩 泰代准教授
Yasuyo Ojio

在宅看護学

【主な担当科目】在宅看護論I~III/ターミナルケア論 他
【研究内容】在宅療養生活を送る人とその家族への看護活動の事例研究

Message

訪問看護師は、赤ちゃんからお年寄りまで、そしてどんな健康状態の人でも「自分らしく生きること」ができるように応援しています。そんな素敵な看護について一緒に学びましょう。



三輪 美紀 准教授
Miki Miwa
成人看護学

【主な担当科目】成人慢性期看護学Ⅰ・Ⅱ / 成人看護学実習 他
【研究内容】糖尿病看護、運動療法

Message

看護は技と心で創っていくものだと思います。多くの人々とふれあう機会のあるこの広いキャンパスで、技と心をいっしょに磨きましょう。



横手 直美 准教授
Naomi Yokote
母性看護学

【主な担当科目】母性看護学Ⅰ・Ⅱ 他
【研究内容】帝王切開分娩の母親に対する看護支援、分娩時のトラウマ、妊婦・乳児のエクササイズの展開方法と効果

Message

母性看護学では自分がどのようにこの世界に誕生し、育まれてきたか、そしてどのように未来を創造していくかを考えながら、女性と赤ちゃん、そのご家族のもてる力を引き出し、高めるためのケアを学びます。



嶋崎 和代 講師
Kazuyo Shimazaki
基礎看護学

【主な担当科目】生活援助技術実習 / 治療支援技術実習 他
【研究内容】看護教育、人材育成、看護管理

Message

看護という職業経験を通して、看護師は専門職としてだけでなく人間としても成長していきます。勉強は「楽」ではありませんが、学ぶこと・変化することには「楽しさ」があります。仲間や教員と一緒にお互いに学び合い、成長していけたらと思います。



夏目 美貴子 講師
Mikiko Natsume
基礎看護学

【主な担当科目】生活援助技術実習 / 看護過程演習 他
【研究内容】患者情報の取り扱い・情報倫理・看護倫理

Message

看護は対象となる患者やその家族について情報収集し、その情報を科学的に分析することから始まります。倫理観を基盤に、患者情報を適切に活用する方法について学びましょう。



早瀬 良 講師
Ryo Hayase
基礎看護学

【主な担当科目】治療支援技術実習 / 看護マネジメント論 他
【研究内容】チーム医療、医療安全、リーダーシップ

Message

看護はさまざまな専門職との連携・協力が欠かせません。ともに学び、生涯にわたる多くの仲間をつくり、人間関係を育む方法を一緒に学んでいきましょう。



宮武 真生子 講師
Makiko Miyatake
地域保健看護学

【主な担当科目】公衆衛生看護支援論 / 支援論演習 他
【研究内容】母子保健、子育て支援

Message

地域に暮らすあらゆる年代の方々との出会いがあり、生活の場に向き、一緒に考え、喜び合える魅力があります。人々の暮らしや思いを大切にしながら、個から地域全体の生活や健康を考える看護について一緒に学びましょう。



山下 恵 講師
Megumi Yamashita
母性看護学

【主な担当科目】母性看護学Ⅰ・Ⅱ 他
【研究内容】褥瘡の乳房ケアに関する研究 / 帝王切開術後の退行性変化に関する研究

Message

生命誕生の瞬間、いのちの力強さと大切さを強く感じます。妊娠・出産・育児期を中心とした母児とご家族が少しでも楽しく笑顔で過ごすために看護の力で出来ることは何か？一緒に考えていきましょう。



荒川 尚子 助教
Naoko Arakawa
成人看護学

【主な担当科目】成人慢性期看護学Ⅰ・Ⅱ / 成人看護学実習
【研究内容】途上国における看護データベースの構築、有用性調査 / 高血圧患者のフォローアップに関する研究

Message

働き盛りの人が突然治らない病気になってしまったら？成人慢性期では患者さんの生活を知り、その人らしさを保持できる疾患コントロールと一緒に考えていくための知識・技術を学びます。患者さん中心の看護とは何か、一緒に学びましょう。



緒形 明美 助教
Akemi Ogata
老年看護学

【主な担当科目】老年看護学Ⅱ・Ⅲ 他
【研究内容】高齢者施設の組織運営

Message

私たちより何倍も多くの体験をされている高齢者の生活歴・価値観に思いを寄せることを大切にしています。高齢者と一口で言っても、元気な方もいれば、さまざまな持病を抱えている方もみえます。多様性に応じた支援を考えていきたいと思っています。



看護実習センター
山田 礼子 教授
Reiko Yamada
センター長

【主な担当業務】看護実習センターでの実習病院との連絡調整
【研究内容】医療安全管理

Message

多数ある職業の中で、看護職は、やりがいと一生の仕事として活躍できる職業です。看護は、社会からとても期待され、ますます必要とされています。看護を学ぶことで、人間として大きく成長していくことができます。一緒に看護の魅力を追求していきましょう。



看護実習センター
川口 悦子 特任教授
Etsuko Kawaguchi
副センター長

【主な担当業務】実習施設との連絡調整
【研究内容】看護管理

Message

看護は、人が“その人らしく”生きることを保健・医療と生活の両面から支えるもので、その仕事には、大きなやりがいと、一生探究し続けられる奥の深さがあります。さまざまな領域であなたらしく活躍できる未来を夢見て、一緒に学びましょう。

● 実習講師

- 伊神 美早(助教)
- 大熊 美世志(助教)
- 大谷 かがり(助教)
- 木村 裕美子(助教)
- 清水 いづみ(助教)
- 寺本 由美子(助教)
- 堀田 清司(助教)
- 松田 麗子(助教)
- 森 幸弘(助教)

- 秋山 優美
- 安藤 智子
- 伊藤 沙紀
- 岡倉 実咲
- 齋藤 有美
- 新家 彰子
- 鈴木 朱実
- 田口 博子
- 谷岡 晶子
- 中山 知未

文理融合7学部がワンキャンパスに集結。

名古屋市の北東、丘陵地に広がる中部大学のキャンパス。広さ約43万m²(東京ドーム約8.6個分)の緑あふれる敷地には、文・理7学部が集結。総合大学にふさわしく、ここには世界各国から教員が集い、総合的な学術研究が進められています。

他学部・他学科の科目を学び、さまざまな知識を修得する。総合大学のメリットをフル活用し、社会で求められる知識を自分のものにしてください。



50・51号館(生命健康科学部棟)



中部大学

JR名古屋駅から36分(最短乗車時間)

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

入試情報 ホットライン

受験に関する詳しい情報を知りたい場合どうぞ。
中部大学入学センターへの直通電話です。

0120-873941

ホームページ

中部大学の全体像が把握できるメニュー満載のホームページです。
入試・イベント情報は最新の情報を入手することができます。

<https://www.chubu.ac.jp/>



資料請求はこちらから

学部・学科	工学部	機械工学科 都市建設工学科 建築学科 応用化学科 情報工学科 ロボット理工学科 電気電子システム工学科 宇宙航空理工学科		
	経営情報学部	経営総合学科		
	国際関係学部	国際学科		
	人文学部	日本語日本文化学科 英語英米文化学科 コミュニケーション学科 心理学科 歴史地理学科		
	応用生物学部	応用生物化学科 環境生物科学科 食品栄養科学科(食品栄養科学専攻/管理栄養科学専攻)		
	生命健康科学部	生命医科学科 保健看護学科 理学療法学科 作業療法学科 臨床工学科 スポーツ保健医療学科		
	現代教育学部	幼児教育学科 現代教育学科(現代教育専攻/中等教育国語数専攻)		
	大学院	工学研究科 (博士前期・後期課程)	機械工学専攻 電気電子工学専攻 建設工学専攻 応用化学専攻	情報工学専攻 創造エネルギー理工学専攻 ロボット理工学専攻(修士課程) ※2020年4月、博士課程設置届出中。
		経営情報学研究科 (博士前期・後期課程)	経営情報学専攻 経営学専攻(修士課程)	
		国際人間学研究科 (博士前期・後期課程)	国際関係学専攻 言語文化専攻	心理学専攻 歴史学・地理学専攻
	応用生物学研究科 (博士前期・後期課程)	応用生物学専攻		
	生命健康科学研究科 (博士前期・後期課程)	生命医科学専攻 看護学専攻(修士課程) リハビリテーション学専攻(修士課程) 保健医療学専攻(修士課程) ※2019年4月設置		
	教育学研究科 (修士課程)	教育学専攻		
主な研究所・ 機関・施設	人間力創成総合教育センター			
	教育戦略部門	入学センター 教務部 教職支援センター/学習支援室 学生部 ボランティア・NPOセンター/コモンズセンター 体育・文化センター/学生寮 キャリア部		
	研究戦略部門	研究推進企画室 先端研究センター群 分子性触媒研究センター 薄膜研究センター 超伝導・持続可能エネルギー研究センター 領域研究所群 産業経済研究所 国際人間学研究所 生物機能開発研究所 食環境創造研究センター 生命健康科学研究所 睡眠・認知症予防プログラム中部大学推進センター 現代教育学研究所 生産技術開発センター 課題対応研究センター群 アイトープセンター 実験動物教育研究センター 天文台		
	国際・地域戦略部門	国際センター 語学教育センター COC推進センター	エクステンションセンター 中国連携推進室	
	附属三浦記念図書館	学園内保育所	総合工学研究所	
	総合情報センター	創発学術院	分析計測センター	
	健康推進センター 保健管理室/学生相談室/睡眠相談室	中部高等学術研究所	民族資料博物館	
	臨地実習推進部	国際ESDセンター/国際GISセンター/ 持続発展・スマートシティ国際研究センター	蝶類研究資料館	